2017年度 日本文化人類学会 第3回理事会 議事録 (案)

日時: 2017年5月26日(金) 19:30-21:00

会場:三宮研修センター

< 出席者>松田、綾部、岡田、川田、栗本、桑山、湖中、高倉、田中、棚橋、名和、真島、三尾</ >
<委任状提出>伊藤、宇田川、小田、慶田、佐々木、白川、中谷、速水、森山、箭内

[承認事項]

- 1. 2017年度第2回理事会議事録について、文言調整の上、承認。
- 2. 新入会員(5名)につき、総務会で入会を承認したことを報告の上で事後承認。

〔報告事項〕

- 1. 広報理事報告
 - ・前回理事会以降、会員連絡用メーリングリストの運用内規に基づき9件のJASCA-INFO配信を行ったことを報告。また、学会HP上の『文化人類学』投稿フォームについて、新フォームが使用可能になるまでの間、旧フォームの通信欄に査読に関する希望を記入してもらう形で対応することを報告。
- 2. 各種委員会報告
 - ・『文化人類学』編集委員会:理事に対し、研究大会発表者への論文投稿呼びかけを依頼。
 - ・民博連携委員会:前回の理事会において、学会の新たな委員会として「医療者向け人類学教育連携委員会」の設置が承認され、同委員会の新設と連携協力の要請を民博側に伝えることが決定したことを受け、佐々木委員長より館長にメールで本件についての報告と今後の連携協力要請を行うともに、民博の共同研究会を担当している副館長に対しても、宇田川委員をつうじて報告と協力要請を行ったことを報告。
 - ・地区研究懇談会:各地区の研究会開催状況、開催予定を報告。
- 3. その他
 - ・岡田理事より、第51回研究大会の準備状況について報告。

[審議事項]

- 1. 各種委員会の構成について
 - ・川田理事より、今期新設された2委員会について、補足追加部分の説明があり、審議の結果、評議員会、総会へ提出する原案として承認された。
- 2. 2016年度事業報告について
 - ・川田理事より、前回からの変更点を中心に説明があり、審議の結果、承認された。
- 3. 2016 年度決算について
 - ・綾部理事より、監査済みの決算書について説明があり、審議の結果、承認された。
- 4. 2017年度事業計画(案)について
 - ・川田理事より、前回からの変更点を中心に説明があり、審議の結果、承認された。
- 5. 2017年度予算(案)について
 - ・綾部理事より、前回からの変更点を中心に説明があり、審議の結果、承認された。
- 6. 学会誌における広告の挿入について
 - ・高倉理事より、前回までの理事会において承認された学会誌への広告掲載について経過の説明がなされ、下記の方向で進めることが承認された。次回理事会で最終的な提案を行うこととした。
 - 1)業務発注主体は学会とする。
 - 2) 広告代理店に支払う手数料は広告主が支払う料金の20%とする。
 - 3) 広告代理店宛の請求書発行は事務局が行う。
- 7. 法人化について
 - ・三尾理事より、評議員会、総会に提案する定款案の最終版について説明があり、審議の結果、承認された。また、評議員会、総会へ提出する議案書が提示され、文言調整の上、承認された。

総会では、1) 一般社団法人への移行、2) 定款案の 2 つについてそれぞれ採決を行うことを確認し、その手順について、無記名で投票を行うこと、白票は有効票数に含めること等を確認した。

8. その他

- ・名誉会員候補者の推薦について、前回理事会で承認された、内規第二章第二条の条件を満たす名誉会 員候補者2名と、内規第二章第二条第二項による名誉会員候補者1名について評議員会、総会へ推薦 することを確認した。
- ・総会で6名の物故会員に黙祷を捧げることを確認した。
- ・次回第4回理事会は議題が集まれば7月15日(土)東京大学東洋文化研究所にて開催予定。

以上